



平成 23 年 4 月 1 日

各 位

会 社 名 東邦ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 濱田 矩男
(コード番号 8129 東証第一部)
問合せ先 執行役員コーポレート・コミュニケーション室長
兼 経営企画室長 加藤 勝哉
(電話 03-5259-9520)

子会社における物流センターの竣工に関するお知らせ

当社の完全子会社である東邦薬品株式会社(本社：東京都世田谷区、代表取締役社長：河野 博行、以下「東邦薬品」)は、熊本県荒尾市に医療用医薬品等の新たな物流拠点として、「TBC 九州」を竣工致しますので、下記のとおりお知らせ致します。

1. 建設の趣旨

当社を核とする「共創未来グループ」は、第 2 次中期経営計画「需要イノベーターへの挑戦 10-12」の達成に向けての重点施策において、物流効率の向上とトレーサビリティの充実を掲げて取り組んでおります。

医薬品卸売事業を営む東邦薬品は、「TBC 九州」の竣工により、物流業務や配送業務の効率化を図るとともに、九州・沖縄地区全域の納品リードタイム短縮を実現し、グループコーポレートスローガン「全ては健康を願う人々のために」の下、今まで以上に正確・迅速・安定した医薬品供給を実現してまいります。

2. TBC 九州の概要

- | | |
|-------------|-----------------------------------|
| (1) 名 称 | TBC 九州 |
| (2) 所 在 地 | 熊本県荒尾市水野字扇浦 1684 番 13 |
| (3) 敷地面積 | 20,741 m ² (約 6,273 坪) |
| (4) 建築面積 | 8,164 m ² (約 2,469 坪) |
| (5) 延床面積 | 15,278 m ² (約 4,621 坪) |
| (6) 構 造 | RCSS 造 (柱 RC 造、梁 S 造) 地上 2 階建 |
| (7) 取扱品目数 | 約 25,000 品目 |
| (8) 取 扱 品 目 | 医療用医薬品、一般用医薬品、医療機器、医療材料、検査薬等 |

3. TBC 九州の特徴

(1) 徹底したトレーサビリティ

当社の物流センターで培ってきたノウハウを反映した倉庫内管理システム（WMS）*₁の導入により、医薬品のロット番号や有効期限等を管理することで、お得意先までのトレーサビリティを実現し、安全と安心を提供致します。

(2) 万全な災害対策及びセキュリティ対策

ホストコンピューター及び倉庫内管理システム（WMS）の二重化、無停電装置の設置や定期的な災害訓練の実施等により、災害時にも医薬品を安定供給できる体制も整えております。また、ICカードと生体認証技術の導入により、庫内のセキュリティも十分に確保しております。

*₁倉庫内管理システム（WMS）

倉庫内における一連の物流業務を一元管理し、効率化を図るための管理システムのこと。

4. 設備投資額

総額 24 億円（土地、建物、物流機器、システム等）

5. カバーエリア

- (1) 九州東邦の営業エリアである九州全域
- (2) 沖縄東邦の営業エリアである沖縄県

6. 最大出荷能力

月間 130 億円

7. 今後の日程

平成 23 年 4 月 1 日竣工

平成 23 年 4 月中旬 稼働開始(予定)

平成 23 年 6 月上旬 完全稼働（予定）

以 上